関西光量子科学研究所で使用する電気の需給契約

仕　様　書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

関西光量子科学研究所　管理部工務課

１．概要

（１）需要場所　　国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
関西光量子科学研究所
京都府木津川市梅美台八丁目１番地７

（２）業種

業種　　研究所

２．仕様

（１）電気方式、電圧、周波数、受電方式、蓄熱設備等

電気方式　　交流３相３線式

電圧（標準電圧）

常時　　７０，０００ボルト

予備（予備電源）　　６，０００ボルト

標準周波数　　６０ヘルツ

受電方式

常時　　１回線受電

予備（予備電源）　　１回線受電

蓄熱設備

蓄熱設備容量　　４１．０４ｋＷ
パッケージ形空気調和機
１３．６８ｋＷ　×３台、８７０MJ／台

蓄熱専用計量装置の有無　　有

蓄熱専用計量装置の計量電圧　　２００ボルト

アンシラリーサービス料対象設備　　０ｋＷ

（２）契約電力、予定使用電力量及び予定蓄熱電力量

契約電力

常時　　１，４００ｋＷ

予備（予備電源）　　１，４００ｋＷ(異電圧修正後)

ア. 契約電力とは、契約上使用できる電気の最大需要電力をいい、３０分最大需要電力計により計測される需要電力がこれを超えないものとする。

イ. 予備電源とは、常時供給設備等の補修または事故により生じた不足電圧の補給にあたるため、常時供給変電所以外の変電所から予備電線路により電圧の供給を受けるものとする。

予定使用電力量　　６，１４３，０００　ｋＷｈ
（月別の予定使用電力量は、別添１のとおりとし、別添２の予定蓄熱電力量を含んだ電力量とする）

予定蓄熱電力量　　１３，９００　ｋＷｈ（異電圧修正後）
（月別の予定蓄熱電力量は、別添２のとおり）

（３）使用期間

自　令和　９年　４月　１日　　０：００
至　令和１０年　３月３１日　　２４：００

（４）電力量の検針

常時

自動検針装置　　有り
電力会社の検針方法　　自動検針

予備

自動検針装置　　有り
電力会社の検針方法　　自動検針

（５）需給地点

常時

需給場所における国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
関西光量子科学研究所の特高変電所内の地中引込み線立ち上がり
終端箱の接続点

予備

需給場所における国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
関西光量子科学研究所の高圧受電点のガス開閉器の電源側接続点

（６）電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

（７）保安上の責任分界点

需給地点に同じ

（８）その他

ア. 力率は、自動力率調整装置を設置し１００%を保持する予定である。

なお、力率は、その月の毎日午前８時から午後１０時までの時間における平均力率とし、単位は%とし、小数点以下第１位を四捨五入するものとする。（瞬間力率が進み力率となる場合は、その瞬間力率は１００%とする。）

平均力率の算定式は次のとおり。

$$\text{平均力率（\%）} = \text{有効電力量} \Big/ \sqrt{(\text{有効電力量})^2 + (\text{無効電力量})^2} \times 100$$

イ. 負荷設備が発生する高調波流出電流が需給地点において「高圧及び特別高圧で受電する需要家の高調波抑制ガイドライン」（平成６年９月３０日　資源エネルギー庁公益事業部長通達）で定めている高調波流出電流上限値以下であることを確認している。

ウ. 当所は研究所のため、一般事務庁舎のように電力需要形態が一定していない。なお、実験の実施等により需要電力が変化する。

エ. 再生可能エネルギー電気の確認資料

契約年度における電気の供給が終了後、協議により定めた期間内に、供給元電源情報及び供給を行った電気に占める再生可能エネルギー電気の比率について確認できる資料として、別紙１様式４「特定電源割当証明書」を送付すること。なお、別紙１様式４は、供給電力に再生可能エネルギー由来電力が含まれる場合に限り、契約満了後に提出するものとする。また、再生可能エネルギー電気の供給を行った場合は、証書の写しを別紙１様式４提出後、協議により定めた期間内に提出すること。

オ. その他この仕様書に定めのない事項については、別途当機構職員の指示に従うものとする。

３. 提出書類

（１）特定電源割当証明書　　１部

※供給電力に再生可能エネルギー由来電力が含まれる場合に限り、契約満了後に提出すること。

（要求者）

関西光量子科学研究所　管理部　工務課

峯岸　宗一郎

別添 1

月別予定使用電力量 （R9.4～R10.3）

単位kWh

	使用電力量		備考
月	夏季	その他	
4		425,000	
5		448,000	
6		501,000	
7	615,000		
8	608,000		
9	543,000		
10		473,000	
11		449,000	
12		514,000	
1		567,000	
2		495,000	
3		505,000	
小計	1,766,000	4,377,000	
合計	6,143,000		

別添 2

蓄熱槽月別予定使用電力量 (R9.4～R10.3)

単位:kWh

月	電力量
4	
5	1,300
6	2,000
7	4,000
8	3,600
9	2,000
10	1,000
11	
12	
1	
2	
3	
合計	13,900